

◆ 目次 ◆

- 1 「倉光総領事からのメッセージ」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「領事便り」
- 4 「広報・文化便り」
- 5 「日本関連行事等のお知らせ」
- 6 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

1 倉光総領事からのメッセージ

昨年来危惧していたことが現実のものとなってしまったことは残念ですが、1月29日、ケベックシティーのイスラム教関連施設においてテロ事件が発生しました。容疑者の思想的な背景や国際テロ組織との関係の有無は現在も捜査中で確かなことは明らかになっておりませんが、多文化共生を掲げ、イスラム系住民との関係も良好と思われていたケベック州でこうした事件が発生したことは、世界中のどこであってもテロの脅威から免れることはできないとの現実を改めて突きつけられる結果となりました。

テロ事件が発生した場所は、ラヴァル大学において研究や留学のため滞在している邦人が多く住む地区の近くであり、全くの「対岸の火事」ということではありませんでした。当総領事館では、事件発生の直後から、ケベックー日本友好協会の協力も得つつ、邦人被害者の有無を確認する作業を続けましたが、被害者がいなかったことが確認できるまでには相当の時間がかかりました。こうした緊急事態に備え、定期的に在留届のデータの確認・更新を行っておく必要がありますので、お手数とは思いますが、変更があった場合には速やかにご連絡をお願いいたします。

また、当総領事館が管轄している5州の面積を合わせると日本国土の約5.6倍の広さに達し、総領事館の独力で短時間のうちに邦人の安否確認を行うには限界があります。したがって、とりわけモンリオール以外の地域の日系関係の各組織の皆様におかれては、この機会にもう一度、邦人ネットワークの更新や緊急事態の連絡体制の強化について、ご協力をお願いします。

在モンリオール日本国総領事

倉光 秀彰

2 総領事館からのお知らせ

- (1) 2月、3月の休館日のお知らせ
休館日はありません。

3 領事便り

- (1) 安全対策：外務省海外安全HPなりすましメールにご注意ください。

最近、外務省海外安全ホームページの「最新海外安全情報メールサービス」を装った不審なメールが配信されているとの情報が寄せられています。

不審なメールは、本文に外務省海外安全ホームページを装ったリンクが貼り付けられており、発信元がフリーメールアドレスとなっております。

外務省海外安全ホームページの「最新海外安全情報メールサービス」につきましては、「たびレジ」に登録することで同様のサービスが受けることができることから、昨年末で配信サービスを終了しております。

このような不審メールをはじめ発信元や内容に心当たりのないメールを受信された方々におかれましては、リンクを決してクリックすることなく、直ちにメールごと削除されるようお願いいたします。

(2) ハリファックス領事出張サービスのご案内

当館では、モンリオールから離れた地域にお住まいの皆様のために、領事出張サービスを実施しています。3月4日にノバスコシア州ハリファックスで領事出張サービスを実施いたします。

パスポートや各種証明書の申請・受領、戸籍関連書類の届出、在外選挙登録、その他領事相談等がございましたら、是非この機会をご利用ください。(申込締切2月17日(金))

領事出張サービスの日時、会場は以下のとおりです。

領事出張サービスは、予約制となっておりますので、ご利用を希望される方はあらかじめ当館領事班までご連絡ください。

領事出張サービスに関する詳細は当館ホームページをご覧ください。

○日時： 3月4日(土) 10時00分～15時00分

○場所： Halifax Central Library (RBC Learning Centre (3F))

住所：5440 Spring Garden Road, Halifax, NS, B3J 1E9

ハリファックス領事出張サービス

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_halifax_20170304.html

領事出張サービスに関する御照会は、当館領事班(電話：514-866-3429(代)、E-mail：consul@mt.mofa.go.jp)までお問い合わせください。

(3) 安全対策：モンリオール市警察の治安対策方針発表

ア モンリオール市警察は、1月30日、先般(1月29日)のケベック市での銃乱射事件後の治安体制について、次のような方針を発表しましたのでお知らせします。安全対策の参考にして下さい。

○ケベック市銃撃事件を受けたモンリオールにおける治安対策(抄訳)

<https://www.svvm.qc.ca/fr/Actualites/Details/13484>

モンリオールでは、直接的ないし間接的な脅威の存在を示す情報はありませんが、警察は次のような治安対策をとる方針です。

人々に安心してもらえるように、特にイスラム教徒の集会場や人の集まりやすいところに注目して、一般的な警戒レベル・警察のプレゼンスのレベルを引き上げます。

地域の監視を強化します。特に、テロ対策の一環として、管轄地域において発生し得る事態の予防・警戒を重視し、且つ、コミュニティを支援する役割を担います。

ケベック市での事件発生直後に、イスラム教コミュニティの代表者に連絡して支援の用意があることを伝えており、その後も会合を重ねて、懸念事項などについて理解を更に深める作業を進めています。

警戒を解かず、事件を目撃したら通報してください。警察の分署に連絡したり、緊急の場合はためらわず911番に電話をかけて下さい。

イ 当館では、今月、モンリオール市警察およびカナダ連邦警察に対し、治安情勢について確認を行い、次のような説明を受けましたのでお知らせします。

●モンリオール市警察

治安対策の現状の再確認作業を進めている。現時点の情報分析では、モンリオール市において、テロを含めた暴力事件の脅威のレベルは高まっているということではなく、これはカナダ全体についても同様である。日本人や日本の利益を狙った脅威の存在も確認されてない。当面、市内、特に人目につきやすい場所でのパトロールの頻度を増やすなど、警察のプレゼンスの強化によって治安維持に努める方針であり、警官や警察車両を見かける機会が増えると思うが、犯罪予防のために行っていることであり、治安上何らかの脅威が増していることが背景にある訳ではないので安心して欲しい。

●カナダ連邦警察の説明

治安対策は、常日頃から連邦警察、州警察、自治体警察（モンリオール市警察やケベック市警察など）が連携して共同で調整・決定されるものであり、その基本方針はどの警察組織も変わらない。ケベック市での銃撃事件は、組織的な背景を持たない「ローンウルフ（一匹狼）型」の犯罪であったことが判明しており、同様の事件が連続して発生する可能性を示唆する情報はない。

また、「反イスラム感情」が動機となった犯行であったことがはっきりしており、日本人や日本の利益に対する脅威を示す情報は確認されていない。連邦警察は、カナダにおける日本など外国の権益に対する脅威の情報について監視を行っており、新しい情報が入り次第、当該外国公館に対する通知・支援を行う体制を整えている。

○モンリオール市警察（SPVM）のホームページ

- ・ 仏語版 : <https://www.spvm.qc.ca/>
- ・ 英語版 : <https://www.spvm.qc.ca/en>
- ・ Twitter : <https://twitter.com/SPVM>

○連邦警察（ケベック州）のホームページ

- ・ 仏語版 : <http://www.rcmp-grc.gc.ca/qc/index-fra.htm>
- ・ 英語版 : <http://www.rcmp-grc.gc.ca/qc/index-eng.htm>
- ・ Twitter 仏語版 : <https://twitter.com/grcqc>
- ・ Twitter 英語版 : <https://twitter.com/rcmpqc>

（４）安全対策：各州担当警察のホームページのご案内

警察や報道などのホームページに、治安に関する最新情報が掲載されることがありますので、これらのホームページから最新情報の入手を心がけ、安全の確保に努めてください。

○ケベック州警察(SQ)のホームページ

- ・ 仏語版 : <http://www.sq.gouv.qc.ca/>
- ・ 英語版 : <http://www.sq.gouv.qc.ca/english/english-national-police-sq.jsp>
- ・ Twitter 仏語版 : <https://twitter.com/sureteduquebec>

○ケベック市警察(SPVQ)

- ・ Twitter 仏語版 : https://twitter.com/SPVQ_police

○連邦警察（ノバスコシア州）のホームページ

- ・ 英語版 : <http://www.rcmp-grc.gc.ca/en/ns/home>
- ・ 仏語版 : <http://www.rcmp-grc.gc.ca/fr/ns/accueil>
- ・ Twitter 英語版 : <https://twitter.com/RCMPNS>
- ・ Twitter 仏語版 : <https://twitter.com/GRCNE>

○ハリファックス地域自治体警察のホームページ

- ・ 英語版 : <https://apps.halifax.ca/news/police/>
- ・ Twitter : <https://twitter.com/HfxRegPolice>

○連邦警察（ニューブランズウィック州）のホームページ

- ・ 英語版 : <http://www.grc.gc.ca/en/nb/home>
- ・ 仏語版 : <http://www.grc.gc.ca/fr/nb/accueil>
- ・ Twitter 英語版 : <https://twitter.com/RCMPNB>
- ・ Twitter 仏語版 : <https://twitter.com/GRCNB>

○フレデリクトン市警察のホームページ

- ・ 英語版 : <http://www.fredericton.ca/en/news>
- ・ 仏語版 : <http://www.fredericton.ca/fr/nouvelles>
- ・ Twitter 英語版 : <https://twitter.com/CityFredPolice>
- ・ Twitter 仏語版 : <https://twitter.com/VilleFredPolice>

○連邦警察（ニューファンドランド・ラブラドール州）

- ・ 英語版 : <http://www.rcmp-grc.gc.ca/en/nl/home>
- ・ 仏語版 : <http://www.rcmp-grc.gc.ca/fr/nl/accueil>
- ・ Twitter 英語版 : <https://twitter.com/CityFredPolice>
- ・ Twitter 仏語版 : <https://twitter.com/VilleFredPolice>

○ 王立ニューファンドランド警官隊（セントジョンズ市管轄）のホームページ

- ・ 英語版 : <http://www.rnc.gov.nl.ca/media/Releases/index.html>
- ・ Twitter : https://twitter.com/RNC_PoliceNL

○連邦警察（プリンスエドワードアイランド州）

- ・ 英語版 : <http://www.rcmp-grc.gc.ca/en/pe/home>
- ・ 仏語版 : <http://www.rcmp-grc.gc.ca/fr/pe/accueil>
- ・ Twitter 英語版 : <https://twitter.com/RCMPPEI>
- ・ Twitter 仏語版 : <https://twitter.com/GRCIPE>

○シャーロットタウン市警察のホームページ

- ・ 英語版 : <http://www.charlottetownpolice.com/>

4 広報・文化便り

「日本関連行事等のお知らせ」に掲載する情報の募集

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を（emagazine@mt.mofa.go.jp）までお知らせください。メ

ールマガジンやホームページに掲載させていただきます(毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。)

(1) 新着情報

ア 青少年向け教育広報「生け花ワークショップ」

青少年向け体験型無料「生け花ワークショップ」を開催します。参加には事前予約が必要です。保護者氏名、参加者氏名及び年齢、電話番号を明記の上、メールにてお申し込みください。人数に限りがあります。先着順とさせていただきますのでご了承ください。

対象年齢：12歳～22歳

日時：2月25日(土) 14時半～16時

場所：モントリオール日系文化会館

8155 rue Rousselot, Montreal

申し込み先：culture@mt.mofa.go.jp

イ 第19回大西洋州カナダ日本語弁論大会

日時：3月4日(土) 12時～17時

場所：Mount Allison University

Dunn 113 Wu Centre, 67 York Street, Sackville, NB

ウ 第28回ケベック州日本語弁論大会

日時：3月5日(日) 10時

場所：McGill University

Room G-10, Macdonald-Harrington Building,

815 Sherbrooke Street West, Montreal, QC

5 日本関連行事等のお知らせ

*以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

*外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

(1) 新着情報

ア 「Mouse on the Keys」カナダツアー

日本のバンド「Mouse on the Keys」がケベック州を中心にカナダツアーを行います。

日時：2月16日(木)～3月11日(土)

コンサート詳細についてはこちらから御確認ください。

<http://www.bonsound.com/en/shows/?a=mouse-on-the-keys>

イ 生け花インターナショナル2月例会

Mme Lise Lussier(ケベック大学博士課程)による講演会「日本の伝統芸と禅」が行われます。

日時：2月21日(火) 13時

場所 : Mountainside United Church
687 Avenue Roslyn, Westmount (電話 : 514-486-1165)
参加費 : 15ドル
連絡先 : 田中和子氏 kazuko.dorangeville@gmail.com

ウ 「100 Faces and Friends」展

日本人アーティスト Tomiyuki Sakuta 氏による展示が行われます。

期間 : 2月23日(木) ~ 4月1日(土)
ベルニサージュ : 2月23日(木) 17時半
場所 : Atelier Circulaire Gallery
5445, av. de Gaspe
Locaux/Suites #105 & 517, Montreal

エ 折り紙ワークショップ (ケベック市)

ラヴァル大学中央図書館日本館にて雛祭りをテーマにした折り紙ワークショップ(無料)が行われ
ます。

日時 : 3月5日(日) 10時~11時, 11時~12時
場所 : Universite Laval
Pavillon Jean-Charles-Bonenfant
Espace Japon, niveau 00
詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/espace-japon-atelier-origami>

オ 日加協会アクティビティー

Pointe-a-Callieres Museum で開催中の「FROM THE LANDS OF ASIA」展見学。2月25日までの参加
予約が必要です。

日時 : 3月12日(日) 10時半 Pointe-a-Callieres Museum 前集合
場所 : Pointe-a-Callieres Museum
350, place Royale, angle de la commune, Vieux-Montreal
会費 : 大人16.50ドル, 65歳以上15.50ドル
問合せ・予約先 : Alice Bolduc 514-712-0052, Catherine Tsitakis 514-836-5702
Simone Mikawa 450-664-7483

(2) 既にお知らせしている情報

ア 日本映画上映会 (ケベック市)

ラヴァル大学中央図書館にて日本映画の上映会が行われます。入場無料, 全て仏語字幕付きです。

日時 : 1月11日(水) ~ 5月3日(水) 毎週水曜日 18時
場所 : Universite Laval
Pavillon Jean-Charles-Bonenfant, Local 4117
詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/espace-japon-cinema-japonais>

イ ケベック国際ピーウィーホッケートーナメント

日本のホッケーチーム「Japan Select」が出場（Inter B）します。

トーナメント：2月8日（水）～19日（日）

場所：Videotron Center

250 Wilfrid-Hamel Blvd., Quebec, QC

「Japan Select」出場試合の日時、場所等詳細はこちらから御確認ください。

<http://www.tournoipee-wee.qc.ca/en/index.html>

6 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢

最近のケベック州・大西洋4州における政治・社会動向について主要なものを御参考まで御紹介いたします。

（1）ケベック州政治（大西洋州に関しては特記事項なし）

●16日、病気で休職していたピエール・モロー州議会議員が復職し、カルロス・レイタオ財務大臣が兼任していた国庫評議会議長に就任。

●19日、ケベック連帯共同党首のフランソワーズ・ダヴィッド議員が議員辞職。

●24日、セクハラ疑いでピエール・パラディ農業・漁業・食糧大臣が大臣職剥奪と自由党除名処分を受ける。ローラン・レサール運輸大臣が代理を務める。

●州議会各党支持率に関する世論調査（1月17～19日）（Leger社）によれば、ケベック自由党（32%）、ケベック党（29%）、ケベック未来連合（23%）、ケベック連帯（9%）、その他（7%）、緑の党（0%）の順。

●QC州独立に関する世論調査（1月17～19日）（Leger社）によれば、独立支持：35%、独立不支持：65%。

（2）経済

ア ケベック州

●5日、モントリオール港の2016年の取扱貨物量は3,520万トンで、2015年と比べ10%増。

●9日、フランスの独立系映画企業MK2がケベック州に進出。

●10日、モントリオールの企業ギルダンが8,800万米ドルでアメリカン・アパレルを買収。

●11日、アルストム・ボンバルディア・コンソーシアムが仏国鉄SNCFとの間で車両納入契約。

●24日、ボンバルディアはアイルランド・ダブリンの地方航空シティジェットと、CRJ900型6機と他4機をオプションとする条件付購入契約を締結。

イ 大西洋州

●31日、NL州政府が2017～2018年の道路工事プロジェクトを発表。7,720万加ドルを支出する。運輸・労働省の5カ年計画には2016～2017年度のやり残しも含め100以上のプロジェクトがある。

[在モントリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なさない

ようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。 emagazine@mt.mofa.go.jp

○配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止（又は登録解除）」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、 emagazine@mt.mofa.go.jp まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モンリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更／削除」から同様の手続きが行えますので、そちらを御利用ください。

○バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからお願いいたします。

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ（ www.kantei.go.jp ）

外務省ホームページ（ www.mofa.go.jp/mofaj/ ）

在カナダ大使館ホームページ（ www.ca.emb-japan.go.jp ）

当館ホームページ（ http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html ）

当館 Facebook（ www.facebook.com/JapanConsMontreal ）

○発行：在モンリオール日本国総領事館

（Consulate General of Japan in Montreal）

1 Place Ville Marie, Suite 3333,

Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada）

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当

（ emagazine@mt.mofa.go.jp ）まで御相談ください。

■-----■